

## 光学系設計技術部会 講演要旨

開催日：平成26年9月17日（水） <2014-2>

テーマ：「都産技研における3Dものづくり技術支援の紹介」

講演者：木暮尊志氏（地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター 事業化支援本部  
地域技術支援部 城東支所 副主任研究員）

ものづくり現場において、3DCADを中心とした3D技術の利用は一般的なこととなってきている。都産技研は中小企業の技術支援を行う公設試験研究機関として、3D技術を用いたものづくりに対応した技術支援を行っている。

3DCAD、CAE、非接触三次元形状測定装置（3Dデジタイザ、CTスキャナ）、積層造形装置（3Dプリンタ）を配備、運用しており、設計、解析、測定、試作といった製品開発の各段階を支援可能である。非接触三次元形状測定装置では取得したデータによる寸法測定や3DCADと比較した偏差測定のみならず、取得データを基にCADデータを作成するリバースエンジニアリングを行える体制も整えている。積層造形装置は材料噴射式2種、バインダジェット式、光造形、粉末焼結式2種とそれぞれ異なる特徴を有した機種を保有しており、利用者のニーズに対応した試作支援を実施している。これらは主に利用者が実際に操作を行う機器利用事業で実施されており、大変好評を得ている。